

特集 平成26年度決算でみる

米原市のお金の使い道



財政課の橋本です。

今回は、市民みなさんに納めていただいた税金などが、どのように使われたのかをホタルと一緒に見ていきましょう。



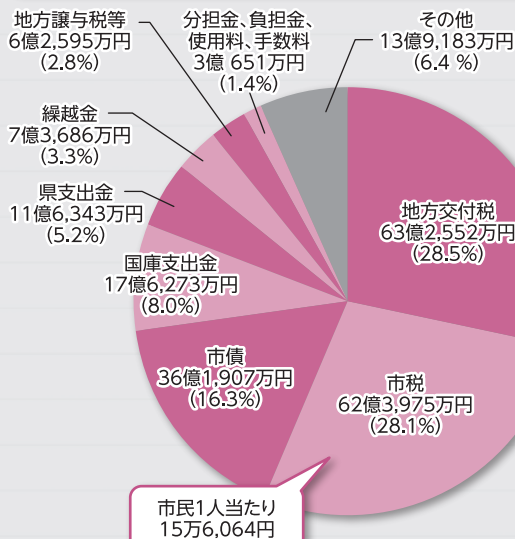
平成26年度一般会計の決算状況

歳入



一般会計は、福祉、教育、道路整備などの市の基本的な事業を行う一番大きな会計(大きなお財布)です。

歳入総額 221億7,165万円
(前年度比 19億8,766万円増 9.8%増)



にっ…221億円って…すごい大きい金額だね。

でも、収入が平成25年度から19億円も増えているから、お財布は安心なんだね。



う〜ん、安心はできないんだ。

収入の内容を見てみると、地方交付税(国からの配分)28.5%、市税28.1%、市債(借金)16.3%が大きな割合になっているよ。



いろいろな収入の中でも市民みなさんに納めていただいた市税は、とっても重要なお金だね。



そうだね。市税は、平成25年度より1,583万円増えたけど、これからの人口の推移や景気の動向次第では、どうなるのかわからないから、安心はできないんだ。

それに、合併した米原市は、これまで国から特別に地方交付税というお金をたくさんもらっていたんだ。それが平成27年度からはだんだん減っていくことになっていて、平成32年度には今よりも約10億円以上も減ってしまう見込みなんだよ。



大変だ〜！これから収入が減るかもしれないから、工夫しながら使い道を選ばないといけないね！

※市民1人当たりの金額は、平成26年度末の人口(39,982人)から算出しています。各表は端数調整のため合計額が一致しない場合があります。



市税にはこんなにたくさんの種類があるんだ。知らなかった！

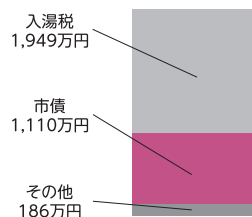


市税の中でも、入湯税と都市計画税は「目的税」といって使い道が決まっているんだ。入湯税は消防や観光振興のために、都市計画税は、下水道事業や市街地を整備したときに借りたお金の返済に使っているよ。

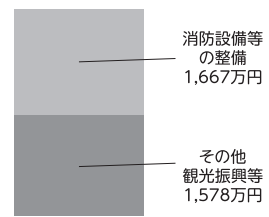
市税の内訳

市税内訳	決算額
個人市民税	18億4,011万円
法人市民税	6億3,821万円
固定資産税	32億8,045万円
軽自動車税	1億 131万円
市たばこ税	2億4,738万円
鉱産税	387万円
入湯税	1,949万円
都市計画税	1億 893万円
合 計	62億3,975万円
(内訳) 現年課税分	62億 22万円
(内訳) 滞納繰越分	3,953万円

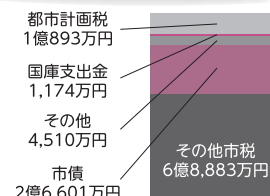
入湯税が使われた事業



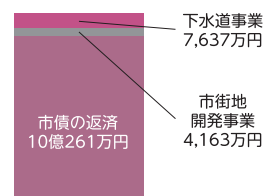
計3,245万円



都市計画税が使われた事業



計11億2,061万円



歳出

平成26年度の主な決算内容として、小学校空調施設整備をはじめとする学習環境の整備・改善や認定こども園施設整備など子育て環境整備を重点的に取り組みました。



次は歳出を見てみよう。歳出は、民生費、教育費、土木費、公債費が大きな割合を占めているよ。



民生費？土木費？？なんだか言葉が難しくてよく分からないな～。



そうだね。民生費は、高齢者や障がいのある人の生活を支えるサービスや、保育などの子育て支援にも使われるお金だよ。

おうみ認定こども園やかなん認定こども園の建設のほかに、今年10月にオープンした地域包括医療福祉センター「ふくしあ」の建設にも使ったよ。また、小中学生の医療費無料化や、臨時福祉給付金の支給などもあって平成25年度より約7億円ほど増えたんだ。



みんなが安心して暮らすためのサービスは、民生費として使われているんだね。とても大切なお金だね。



教育費は、教室へのエアコンの設置や学校トイレを洋式に変更したり、地震に強い校舎にする工事などで平成25年度よりも約17億円ほど増えているんだ。

土木費は、車が多い道路の道幅を広くして、安全に通行、通学できるようにしたり、冬には道路の雪をどけるためなどに使っているよ。

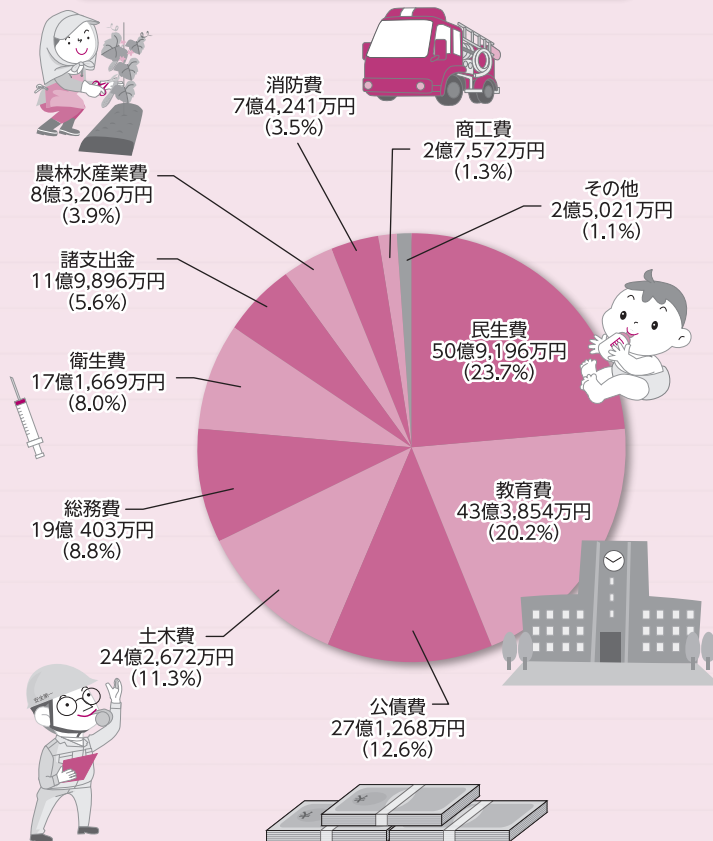
このように将来のまちが発展し便利で暮らしやすくなることを考えてお金を使っているんだ。



道路が広がって安全に通学できるし、校舎もより良くなったんだね。

歳出総額 214億8,998万円

(前年度比 20億4,285万円増 10.5%増)



15億円

1年で負担



お金を借りることで…



15億円

30年で負担



ねえ、橋本さん！公債費って何なの？



公債費はね、公共施設を建てるためなどに借りたお金を返すお金なんだよ。



毎年、こんなにたくさん借金を返しているの！？



なぜお金を借りるのかというと、例えば、学校を建てるのに15億円ものたくさんのお金が必要になるとするね。もしお金を借りなければ、このお金をその年の収入ですべて払わないといけなくなるよ。

すると、その年は他に使えるお金が減ってしまうので、その年の行政サービスがすごく低いものになってしまうんだ。それに、校舎は建ててから何十年もみんなが使うものだから、学校を建てる費用をこれから使う人みんなで分担することができるんだよ。



でも…
こんなにお金を借りて米原市は大丈夫なの？



米原市が借金をしすぎていないかどうか、ちゃんとチェックできるんだよ。
米原市は大丈夫！詳しくは、6ページの「米原市の財政の状況」を見てね。

6ページをチェック！



じゃあ、ホタルン。
もう少し身近に感じられるように、市民
1人当たりの金額にしてみたよ。
どの費用も大事だからバランスを考え
ながらお金を分けて使っているんだ。

橋本さん。
どれも金額が大きすぎ
てボクにはぜんぜん分か
らないよ〜。



市民1人当たりの歳出決算額と主な事業

民生費



高齢者や障がい者の福祉、
子育て支援などのお金だよ。



1人
当たりは？

12万7,356円/人
(1万8,849円増)



▲かなん認定こども園



▲おうみ認定こども園

認定こども園施設整備事業(おうみ・かなん)	17億1,204万円
地域包括医療福祉センター整備事業	2億 433万円
社会福祉事業(高齢者等居場所づくり事業など)	9,597万円
臨時福祉給付金支給事業	7,588万円

教育費



小中学校や文化・スポーツ
の振興などのお金だね。



1人
当たりは？

10万8,512円/人
(4万5,030円増)



▲教室にエアコン設置



▲学校トイレ洋式化

小学校施設整備事業 (エアコン・エレベーター設置、トイレ洋式化工事など)	6億6,903万円
中学校施設整備事業(グラウンド改修工事など)	1億8,486万円
生涯スポーツ推進体制整備事業 (スポーツ推進員活動やスポーツイベント支援など)	2,789万円

土木費



道路の建設や維持、除雪作
業などのお金なんだ。



1人
当たりは？

6万 695円/人
(1万1,153円減)



▲市道入江磯梅ヶ原線開通



▲除雪の様子

道路新設改良事業(市道入江磯梅ヶ原線など)	4億1,503万円
除雪事業	2億 200万円
急傾斜地崩壊防止対策事業	3,239万円
交通安全対策事業(通学路グリーンベルト整備工事など)	2,313万円

衛生費



各種検診や環境対策、ごみ
処理などのお金だよ。



1人
当たりは？

4万2,937円/人
(5,814円増)



▲最終処分場ウイングプラザ

環境対策事業 (湖北広域行政事務センター負担金など)	6億7,964万円
健康診断事業	4,172万円
再生可能エネルギー推進事業 (太陽光発電設備等補助金など)	1,458万円

農林水産業費



農業や林業の振興、鳥獣被
害対策などのお金だよ。



1人
当たりは？

2万 811円/人
(1,177円増)



▲農林水産まつり



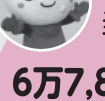
▲ほ場に排水管設置

農村整備事業(農業基盤整備促進事業など)	1億2,903万円
鳥獣被害対策マスタープラン推進事業	1億 878万円
農業振興支援事業(農業担い手育成支援など)	8,046万円

公債費



借金を返済したお金だね。



1人
当たりは？

6万7,848円/人
(8,534円増)

定時返済元金	15億1,715万円
繰上返済元金	9億3,301万円
返済利子	2億6,157円

その他

電算管理事業(社会保障・税番号制度システム整備事業など)	1億4,196万円
商工振興事業 (特産品インターネットショップ開設事業、リフォーム補助など)	1億1,708万円
公共交通対策事業(コミュニティタクシー運行など)	1億 810万円
市有財産管理事業(遊休建物の解体工事など)	7,052万円

市債・基金・市有財産の状況



ホタルンが心配していた借金だけど、このグラフを見てごらん。

借金がどれだけ残っているのかを表したグラフだよ。これまでから減ってきているんだけど、平成26年度は認定こども園など大きな公共施設を建てたことなどから少し増えたんだ。

それでも全体的に減ってきているのは、繰上償還と言って、借金を前倒して返す努力をしているからなんだよ。



早く返すようにがんばっているんだね。借金だけでなく貯金はどうなの？



市の貯金は基金と言って、この基金の額を示したグラフがこれだよ。

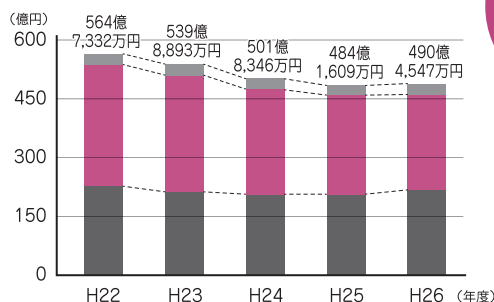
これらのお金は、古くなっていく施設の建て替えや、大きく修理しなければならない時などに備えて少しずつ貯めているんだ。

資産の状況

- 公有財産
 - 土地 1,695,237㎡ (60,484㎡ 増)
 - 建物 延べ面積231,046㎡ (2,204㎡ 増)
 - 商標権 5件 (±0)
 - 有価証券 424万円 (±0)
 - 出資による権利 2億1,204万円 (80万円 減)
- 物品(100万円以上のもの) 234点 (2点 増)
- 債権 3億1,443万円 (202万円 増)

市債(借金)の状況

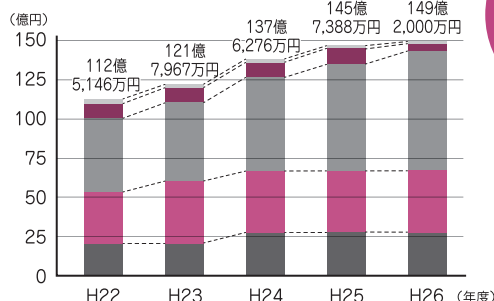
市債(借金)残高の推移



市債
市民1人当たり
122万6,689円
(2万6,905円増)

基金(貯金)の状況

基金(貯金)残高の推移



基金
市民1人当たり
37万3,168円
(1万2,017円増)

特別会計・企業会計の決算額

特別会計決算額

特別会計名	歳入	歳出	収支差引額
国民健康保険事業	38億4,977万円	37億2,040万円	1億2,937万円
国民健康保険直営診療所事業	6,652万円	6,652万円	0円
介護保険事業	35億6,722万円	35億 596万円	6,126万円
後期高齢者医療事業	4億4,295万円	4億3,364万円	931万円
農業集落排水事業	2億8,401万円	2億8,264万円	137万円
流域関連公共下水道事業	22億7,701万円	22億6,826万円	875万円
米原駅東部土地区画整理事業	1億6,814万円	1億6,810万円	4万円
住宅団地造成事業	1,416万円	1,415万円	1万円
駐車場事業	370万円	355万円	15万円
合 計	106億7,348万円	104億6,322万円	2億1,026万円



毎日安全な水が使えるのも水道事業のおかげなんだね。

水道事業会計決算額

区 分	収 入	支 出	収支差引額
収益的収支	8億7,062万円	7億2,263万円	1億4,799万円
資本的収支	5億4,657万円	9億1,765万円	▲3億7,108万円

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、損益勘定留保資金等で補填しました。

水道事業では、安定した水をお届けするために、古くなった浄水場の改修などを進めているんだ。

●収益的収支

水道料金の収入や各家庭への給水など営業活動から生じる収支

●資本的収支

水道事業に必要な施設の建設や設備投資に関する収支

米原市の財政の状況(財政分析指標)



米原市のお財布の状態を見ることができるデータがこれなんだよ。
ホタルンが気にしてくれていた借金については2つのデータがあるんだ。
「実質公債費比率」は、標準的な収入に対して、借金を返すために使ったお金がどのくらいなのかを示しているんだ。
「将来負担比率」は、標準的な収入に対して借金がどのくらいあるのかを示しているんだ。



2つとも注意ラインの数字よりも小さいから…大丈夫ってことだね。



でもね、借金の市民1人当たりの残高は、県内でも高い方なんだ。だから、将来に備えて貯金である基金を積み立ててきたから、基金の額が標準的な収入額と比べてどのくらいあるのかを示した「積立金現在高比率」が、県内の他の市町と比べても高い比率なんだよ。

こうして、お金の節約や仕事の内容を見直したりしているから、今のところは健全な財政の状態なんだよ。



そっか～。市民のためにたくさん仕事をして借金も多いけど、将来のための貯金もちゃんとしているんだね。



でも、もし財政の状態が悪くなると、今までできたサービスができないようになってしまうかもしれないんだ。
そうならないために、大切なお金だからこそ十分にチェックしながら「お金のやりくり」をこれからもがんばります。

低いほど良い指標

実質公債費比率

米原市
5.8%

(参考) 県内市町の平均 8.6% (平成26年度)

注意ライン
**25.0%
以上**

将来負担比率

米原市
9.4%

(参考) 県内市町の平均 18.0% (平成26年度)

注意ライン
**350%
以上**

高いほど良い指標

積立金現在高比率

米原市
108.9%

(参考)
県内市町の
平均55.0%
(平成26年度)

平成27年度予算 上半期の執行状況(4月1日～9月30日)



平成27年度は9月末で半年が経過したので、仕事の進みくあいをお金を使った額でお知らせします。



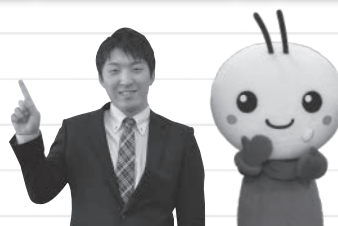
市役所の仕事がどれだけ進んでいるのかがお金の出入りからわかるんだね。

区 分	予 算 額	収入額(収入率)	支出額(執行率)
一般会計	204億9,105万円	102億2,053万円 (49.9%)	72億9,801万円 (35.6%)
国民健康保険事業	42億4,230万円	17億6,768万円 (41.7%)	18億6,390万円 (43.9%)
国民健康保険直営診療所事業	3,981万円	2,026万円 (50.9%)	1,810万円 (45.5%)
介護保険事業	36億8,568万円	14億9,895万円 (40.7%)	15億 232万円 (40.8%)
後期高齢者医療事業	4億3,900万円	1億7,004万円 (38.7%)	2億 559万円 (46.8%)
農業集落排水事業	3億 302万円	2,449万円 (8.1%)	1億1,636万円 (38.4%)
流域関連公共下水道事業	24億3,391万円	2億9,851万円 (12.3%)	10億3,964万円 (42.7%)
米原駅東部土地区画整理事業	4億1,277万円	5,658万円 (13.7%)	1億 916万円 (26.4%)
住宅団地造成事業	4,080万円	1,090万円 (26.7%)	13万円 (0.3%)
駐車場事業	350万円	153万円 (43.7%)	3万円 (0.9%)
小 計	116億 79万円	38億4,894万円 (33.2%)	48億5,523万円 (41.9%)
合 計	320億9,184万円	140億6,947万円 (43.8%)	121億5,324万円 (37.9%)

区 分	予 算 額	収入額・支出額	収入率・執行率
水道事業会計(収益的収入)	8億7,146万円	3億1,625万円	36.3%
〃 (収益的支出)	8億6,619万円	1億3,851万円	16.0%
水道事業会計(資本的収入)	2億1,727万円	30万円	0.1%
〃 (資本的支出)	7億1,498万円	8,803万円	12.3%



ホタルン、お金の使い道は分かったかな？



大切なお金は、しっかりチェックしながら、教育や福祉などボクたちの暮らしに必要なことに使われているんだって分かりました！

問 総務部 財政課(米原庁舎) ☎52-1553 FAX 52-4447